

頼もしい子 ~心の宝物に満ちた学校~

令和5年10月24日

運動会で見た高富小の宝物

校長 尾崎 友美

先日の運動会におきましては、たくさんの保護者、地域の方々に、元気で規律ある子ども達の姿をご参観いただきました。また、運営にかかわり、PTA役員の皆様を中心に、保護者の皆様にご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

運動会は、保護者の皆様にとっては、子ども達が全力で活躍する姿をご覧になって、成長の喜びを感じる行事です。教員にとっては、練習を始めた日から、子ども達と真剣に向き合い、共に活動しながら一つ一つの競技や演技を創り上げ、達成感を共有できる特別な行事です。日を追うごとに学校内に漂う空気が変わってきました。運動会への想いが高まり、全員で運動会を創り上げていくという空気です。それは、教員から教えるものではなく、子ども達の中に自然に湧き上がるものです。

練習期間には、低学年の子ども達が、運動場で演技の練習をする高学年の様子を真剣なまなざしで見入っていました。ダイナミックな動きや大きなかけ声を真似して見せてくれる子もいました。高学年への憧れの気持ちを抱いていることが伝わってきました。練習の合間の休憩時間には、学級ごとに円陣を組み、相手学級に勝つための作戦を練っている学年もありました。仲間からの助言や励ましが大きな力に変わる瞬間がたくさんありました。

当日は、最初の競技から各団席の声援が響きました。異学年の仲間にもかける励ましの声の一つ一つが、熱い、そして温かい運動会を創り上げていました。運動会の進行を支えた高学年の子達にも心が動かされました。正しく公平な審判、迅速な得点、会場の様子に応じた臨機応変な放送・・・どの係の仕事を見ても、責任ある素晴らしい働きでした。

さて、運動会から一週間が過ぎ、各教室では、運動会でできた宝物を確かめ合い、新たな一步を踏み出しています。先日、6年生の道徳の学習に参加しました。「よりよい学校」をテーマに、「6年生の責任って？」という資料を用いて学習しました。学習を終えて書いたノートの一部を紹介します。

私は、6年生の責任は、学校をよりよくすることだと思う。例えばきれいな学校にするためには、学校のために何か活動をしなければならない。そこでは、6年生が中心となり、それを下学年につなぎ、私たちが卒業後もどんどんよりよくしていくということが大事だと思う。6年生が自ら行動で示し、学校を引っばっていきたい。

6年生の責任は、最高学年として全校の手本になったり、学校をよりよくしたりすること。そのとき、人に頼るばかりでなく、自分から進んで動く。そのような姿が6年生の責任だと思う。

6年生の責任は、全校のみんなをまとめたり、みんなが学校で過ごしやすくするために、委員会などで取組をしたりして、学校のみんながよりよく過ごせるようにすること。そのために、私たち6年生ががんばるんだ、と思いました。

読み終えてとても嬉しい気持ちになりました。大きな行事を終え、6年生としての誇りと自覚という大きな宝物を手に入れたようです。これからの活躍にも大いに期待をしています。

われら Team 高富
～読書の秋が来た！～

今号では、古田知恵美先生（2年2組担任）、森田友紀先生（4年2組担任）、澤口舞花先生（3年2組担任）にインタビューしました。

◇秋と言えば読書ですが、先生方は日頃好んで読む本はありますか。
森田「推理小説が好きです。司馬遼太郎などの歴史ものも好きです（←森田先生は社会科が専門）。」

古田「最近、心が軽くなるようなカウンセリング本、体の健康に関する本を手にとることが多いです。小説も大好きです。」

澤口「お二人ともすごいです。私はなかなか本が読めなくて。ですが、英語は勉強し続けたいと思って、毎日英文が読めるメールマガジンを受信しています。」

◇小学生の時の読書習慣はどうでしたか。

森田「私は室内で読書というより、外遊びが大好きな子どもでした。でも、図書館に手塚治虫シリーズのマンガが置かれるようになって、通うようになりました。小説などを読むようになったのは、もっと大人になってからでした。」

澤口「私は読書が苦手でした。本を読むといたら、宿題の音読。2歳下の妹の音読を聞いてあげることもしました。でも、お菓子づくりが大好きで『こまったさん』シリーズは読みました。ノートに書き写して実際につくってもしました。」

古田「私は絵本が大好きでした。わが子が保育園に通っている時には、毎週末絵本を一冊借りてきましたから、読み聞かせていました。うちに来るサンタクロースは、本をプレゼントしてくれるのが多かったので、本は特別でした。」

◇高富小学校の読書活動が活発になるようなアイデアはありますか。

古田「図書館祭りのようなイベントもいいのですが、日常的に朝活動の時間等を使って、ブックトークをやってみたいです。まずは担任がやってみて、やがて子ども同士で、という活動はどうですか。」

森田「私は子どもの頃に読み聞かせをしてもらった楽しい思い出があります。読み聞かせをもっと増やすのはどうでしょう。本についてのクイズラリーも面白そうではありませんか。」

澤口「いろいろアイデアをありがとうございます（←図書委員会担当）。委員会では、今後読み聞かせやビンゴ、家族読書を企画中です。」

◇では最後に、先生方が教員を志した動機は何でしたか。

澤口「学校という場所が好きでした。何人もの子どもを相手している先生がかっこよく見えて、『私もあっち側の人になりたい。』そう思ったのがきっかけです。」

森田「私は歴史が好きで、誰も見たことがない世界、知らない世界を話してくれる先生が楽しそうだと思っていました。私もその面白さを伝えたい。そう思って教員になりました。」

古田「中学校の時の先生がパワフルで、私たちのことを認めてくれて、学級がすごく団結していました。私も子ども達に、友達と力を合わせるのが楽しいということを教えたいと思いました。」

同じ教員でも本との関わりはそれぞれ。でも、本が気付きをもたらしたり、生活を豊かにしたりしていることは一致。集中して本を読むのに適した季節になりました。手元にいつも読みかけの本を置きませんか。

運動会をもちあげました



あさがお・ひまわり・なのはな学級のみんなが、先生達と協力して、メッセージや競技用器具を手作りしました。運動会を彩ってくれました。ありがとう。

11月の主な行事予定

- 2日(木) クラブ⑦
- 10日(金) 11日(土) 修学旅行(6年)
- 13日(月) 6年生振替休業日
- 18日(土) 授業参観・情報モラル学習会
- 20日(月) 振替休業日
- 24日(金) 体験的学習活動等休業日
- 28日(火) 市合同学習会(あさがお・ひまわり・なのはな)
- 30日(木) サツキマス研修(6年)
午前授業(1~5年、給食あり)

12月の主な行事予定

- 1日(金) サツキマス研修(6年)
 - 5日(火) 人権集会
 - 7日(木) クラブ⑨(3年生見学)
 - 8日(金) 大掃除
 - 11日(月) 13日(水) 14日(木) 15日(金) 個人懇談
 - 12日(火) 市教科等研究会(午前授業、給食あり)
※あさがお、1の2、5の2は5時間授業
 - 16日(土) 山県オーブンスクール(午前授業、給食なし)
 - 21日(木) クラブ⑩(最終回)
 - 25日(月) 振替休業日
 - 26日(火) 2学期終業式
- ※予定が変更になることもあります。



古田先生 森田先生 澤口先生

